

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 3 年 7 月 1 日 至 令和 4 年 6 月 30 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 幸林会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 岐阜県岐阜市鷺山北町 8 番 29 号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 平成 11 年 12 月 21 日

- (4) 設立登記年月日 平成 12 年 1 月 4 日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	さぎ山クリニック	岐阜県岐阜市鷺山北町 8 番 29 号	一般病床 0 床
			療養病床 0 床
			[医療保険 0 床]
			[介護保険 0 床]

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- (3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 8 月 18 日 令和 2 年度決算の決定

令和 4 年 6 月 23 日 令和 4 年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 26-3

法人名 医療法人社団 幸林会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜市鷺山北町8番29号

財 産 目 録
令和 4 年 6 月 30 日現在

1. 資 産 額 345,140 千円

2. 負 債 額 5,240 千円

3. 純 資 産 額 339,900 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	293,284
B 固 定 資 産	51,856
C 資 産 合 計 (A + B)	345,140
D 負 債 合 計	5,240
E 純 資 産 (C - D)	339,900

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 26-1-2

法人名 医療法人社団 幸林会
所在地 岐阜市鷺山北町8番29号

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 4年 6 月 30 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	293,284	I 流 動 負 債	5,240
II 固 定 資 産	51,856	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	14,959	負 債 合 計	5,240
2 無 形 固 定 資 産	5,268	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	31,629	科 目	金 額
		I 資 本 剰 余 金	0
		II 利 益 剰 余 金	330,900
		1. 代 替 基 金	0
		2. そ の 他 利 益 剰 余 金	330,900
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		IV 基 金	9,000
		純 資 産 合 計	339,900
資 産 合 計	345,140	負債・純資産合計	345,140

様式 2 6 - 2 - 2 (診療所を開設する医療法人)

法人名医療法人社団 幸林会

※医療法人整理番号

所在地岐阜市鷺山北町8番29号

損 益 計 算 書
(自 令和3年7月1日 至 令和4年 6月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	158,879
2 事業費用	151,335
本来業務事業損失	7,544
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	7,544
II 事業外収益	6,574
III 事業外費用	0
経常損失	14,118
IV 特別利益	125
V 特別損失	0
税引前当期純損失	14,243
法人税等	72
当期純損失	14,171

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 幸林会
理事長 梅田 哲正 殿

私は、医療法人社団 幸林会の令和3年会計年度（令和3年 7月1日から令和4年 6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年 8月 20日
医療法人社団 幸林会
監事 林 秀樹